

野あそび便利

Noasobi Dayori / Web Edition

炭や薪に火を付けよう!!

せっかくのB.B.Qも炭火や焚き火がなければ、どうしようもないですね!
今回はアウトドアの基本であり、醍醐味でもある、「火起こし」を伝授します!!

▶ 便利な道具を使用する With Snow Peak Items.

1. トーチを使用する



使用方法

CB缶でもOD缶でも装着できるスノーピークの「ギガパワー 2WAYトーチ」なら、3,500kcal/hのハイパワーで楽々火付け作業を可能にします。焚き火も炭火も簡単に着火できます。どうりで、ユキと沙織が簡単に着火できたわけです…。

私たちでも簡単に火がつけられたのにはワケがあります。



CB缶・OD缶ともに逆さにした倒立使用も可能です。



GT-100

ギガパワー2WAYトーチ
¥3,990(税込)

- 材質:ステンレス、プラス、プラスチック
- サイズ:185×39×140mm
- 重量:175g ●出力:3,500kcal/h

2. 「火起師」を使用して炭に着火する



使用方法

特に難しい、木炭への着火はチャコールスターターにお任せです。煙突の上から木炭を入れて、火の付いた新聞紙一枚を下穴から放り込めば炭に着火します。使用した後は折りたためるから保管にも場所を取りません。



両手で扱えるハンドルが付いているので安全に作業できます。着火したら両手で持って、BBQ BOXや焚き火台へ。

焚火ツールのような炭火・焚火をいじれるアイテムもあると大変便利です。こまめに火の面倒を見ることで、火を絶やさずにいられるのです。



ST-070

チャコールスターター火起師
¥17,325(税込)

- 材質:本体/ステンレス、ケース/ナイロン

▶ 特別な道具は使わずに薪に火を付ける Without Snow Peak Items.

「火起こしは大から小へ。」



1. ねじった新聞紙の上に小枝を乗せて点火。この時空気の通路は確保しておく。



2. 炎が上がり始めたら中くらいの枝を炎の上に組んでいく。

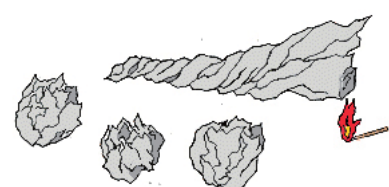


3. 次第に枝を太くしていきます。この時太い薪を炎の側に置いて表面を乾燥させておくと、後の火点きがよくなります。



4. 太い薪をくべて炎が安定してきたら、必要以上に薪をくべて炎を大きくしないようにします。

「新聞紙にもひと工夫。」



新聞紙はそのままでは一気に燃えてしまうので、棒状にねじって薪の下に差し込みましょう。その時、ねじる強さを変えておくと点火がスムーズです。全紙大の新聞紙をボール状に固めるとこれが3個もあれば、1人分のお茶を沸かせるほどの火力を維持できるのです。

注)バーベキューの際の火気の取扱いには十分注意してください。

また、燃焼した炭や、焚き火の燃えかすは、環境に害の無い、規定に則った方法で処分しましょう。

＊ snow peak
outdoor lifestyle creator since 1958

FAMICAM NAVI

FAMILY CAMP NAVIGATION SITE